

## 土砂災害警戒区域等の指定等に関する要請について

平成26年8月に発生した豪雨災害は、広島県をはじめ全国各地に甚大な被害を及ぼし、北海道・北東北地域においても、北海道礼文町などで50年に1度の記録的な大雨に見舞われ、土砂災害により尊い人命が失われました。

被災地においては、地方公共団体相互の協力・連携を図りながら、被災者の救援・救助、二次災害の防止及び生活の再建に全力を尽くすとともに、復旧・復興について懸命に取り組んでいるところであります。

今回の災害を踏まえ、土砂災害に対する警戒避難体制の整備について、一層、取組を推進する必要があることから、土砂災害警戒区域等の早期指定に向けた土砂災害防止法の改正をはじめ、指定等に関する基礎調査やハザードマップの作成などについて、国の更なる支援を強く求めます。